

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-117	Year Month Day Time 2017 年 5 月 6 日 9 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
開志国際	(35 1st 5)	福大大濠
113	(28 2nd 20)	84
○	(32 3rd 32)	●
	(18 4th 27)	
	E P	

主審:Referee 富樫彰子 宮城
副審:Umpire 佐藤良明 秋田
田村高光 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代松陽高男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4		伊藤 領		-	-	-	-	0	4	✓	永野 聖汰	CAP	18	4	2	2	2
5		中山 星磨		-	-	-	-	0	5	×	上塚 亮河		5	1	0	2	2
6		高嶋 淳次		-	-	-	-	0	6		川島 聖那		-	-	-	-	0
7	×	山口 蓮		11	0	5	1	2	7	×	浅井 修伍		0	0	0	0	0
8		四竈 純		-	-	-	-	0	8	✓	中崎 圭斗		11	1	4	0	0
9	✓	津田 優弥		0	0	0	0	0	9	✓	藤井 宏治		2	0	1	0	4
10	✓	中澤 嶺		0	0	0	0	0	10		山本 草大		-	-	-	-	0
11	×	小栗 瑛哉	CAP	24	6	1	4	1	11		古見 成		-	-	-	-	0
12	✓	清水 瑠衣		11	3	1	0	3	12		土家 大輝		-	-	-	-	0
13	×	和田 蓮太郎		13	3	2	0	3	13	×	中田 嵩基		15	3	3	0	2
14	×	JOOF YUSUF		43	0	20	3	3	14	×	横地 聖真		12	2	3	0	0
15	✓	BABACARR. S NYASSI		6	0	3	0	1	15	×	井上 宗一郎		12	0	5	2	3
16		高木 拓海		-	-	-	-	0	16	✓	西田 公陽		9	3	0	0	1
17	×	吉川 瑠		3	1	0	0	0	17		木林 優		-	-	-	-	0
18	✓	相馬 迅		2	0	1	0	0	18		田邊 太一		-	-	-	-	0
コーチ		富樫 英樹						0	コーチ		片峯 聡太						0
コーチ		津野 祐樹						0	コーチ		田中 國明						0
合計				113	13	33	8	13	合計				84	14	18	6	14

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking [Team]

1	43	38.05%	JOOF YUSUF
2	24	21.24%	小栗 瑛哉
3	13	11.50%	和田 蓮太郎

1	18	21.43%	永野 聖汰
2	15	17.86%	中田 嵩基
3	12	14.29%	横地 聖真

Score ranking [Game]

1	43	JOOF YUSUF	開志国際	2	24	小栗 瑛哉	開志国際	3	18	永野 聖汰	福大大濠
---	----	------------	------	---	----	-------	------	---	----	-------	------

1Q、開志国際2-3ゾーンディフェンス、福大大濠マンツーマンディフェンスでスタート。開志国際はスタートに#7山口、#11小栗を投入。早い攻めが功を奏し、外角シュートが決まらない福大大濠に35-5の30点差をつけて終了した。

2Q、福大大濠は開志国際のゾーンディフェンスに慣れ、ようやく#4伊藤の外角シュートが決まりですが、開志国際は引き続き3P、カットイン、#14YUSUFのポストプレーなど、多彩な攻撃でさらに差を広げ、63-25の38点差で折り返す。

3Q、開志国際は2-3ゾーンディフェンス、福大大濠はマンツーマンディフェンス。開志国際は速攻、カットイン、福大大濠は#14横地の外角シュートで応戦するが、差は縮まらず95-57で終了。

4Q、福大大濠はハイポストでのジャンプシュート、#8中崎、#15井上のポストプレーなどで差を縮めるが、開志国際を脅かすまでは至らなかった。

試合を通じて、開志国際の外角シュートの精度の高さ、オフェンスリバウンドの頑張り、カットイン、ポストプレー、全てが福大大濠を翻弄した印象だ。